

栄養サポートチーム

委員長 磯貝 尚子



チーム加算』が新設され、今までより幅広い栄養介入をおこなうようになりました。当院は職員の入れ替わりが多くあり、栄養管理を定着させることが難しいと感じていますが、多くの症例を通じて経腸栄養管理・静脈栄養管理・創傷治癒促進のための栄養管理等、広めていきたいと思えます。そして早期退院を目指します。

回診では、毎週木曜日16時から行っています。病棟のNSTリンクナースから患者情報を得ながら、食事内容の調整、食事時の姿勢、口腔ケア、嚥下状態の確認、経腸栄養剤の内容、投与速度、体位、静脈栄養のライン管理等を確認しています。栄養投与を行なうために、様々な環境要因も整える必要があることを今後も啓蒙していくことも役割だと感じています。また、臨床研修医1年目に対し、チーム医療、栄養評価、栄養管理についての教育を行っています。栄養管理について困った点、NST介入の依頼したい場合は、NST管理栄養士 須釜 (PHS:9664) までご連絡下さい。

2. 実績

【栄養サポートチーム加算算定】

1月	120 件
2月	90 件
3月	120 件
4月	150 件
5月	120 件
6月	120 件
7月	150 件
8月	120 件
9月	120 件
10月	150 件
11月	120 件
12月	120 件



1. 展望

NST (Nutrition Support Team : 栄養サポートチーム) は、医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、事務でメンバー構成され、各職種の専門性を活かして栄養治療を支援するチームです。

2010年4月より、診療報酬改定にて『栄養サポート

3. 学術業績

1. ○須釜典子, 櫻井聖子, 三宅哲, 望月弘彦, 守矢英和, 日高寿美, 大竹剛靖, 小林修三: 経腸栄養から経口摂取へ移行できたギラン・バレー症候群の一症例. 日本静脈経腸栄養学会, 神戸, 2015, 2.

4. 勉強会

- 1月 口腔ケア (看護師: 西井)
- 2月 栄養と検査 (検査技師: 赤池)
- 3月 病態別栄養管理<心不全、慢性呼吸不全> (医師: 大竹)
- 6月 口腔ケア (看護師: 西井)
- 8月 経腸栄養患者の下痢対策 (栄養士: 須釜)
- 10月 静脈栄養の種類と選択・リスクマネジメント (薬剤師: 石川)
- 12月 栄養管理のための検査項目について (検査技師: 柿本)

5. 施設認定

- 2005年10月1日: 日本病態栄養学会
2007年 9月1日: 日本栄養療法推進協議会
2010年 : 日本静脈経腸栄養学会